

# 総括表

## 京都府概要

＜WITHコロナ・POSTコロナ社会を見据え、労働集約型産業構造から知的集約型産業構造への転換と人材育成＞

- (1)人口：約258万人(生産年齢人口58.9%(H27年比-0.1%)、高齢者人口29.4%(H27年比+2.5%)) (R2)
- (2)主要産業構成：[就業者数]製造業(約17%)、卸売業・小売業(約16%)、観光関連業(約15%)、医療・福祉(約14%) (H29)
- (3)経済状況：府内総生産103,564億円(前年比-0.6%)、製造業生産量27,609億円(前年比+0.3%)(H30実数)

**府内企業数15,967社減少、従業員数53,542人減少 (㉑→㉓)**

- (4)雇用情勢：有効求人倍率1.06倍(R2 前年度比▲0.52㊦)、**正社員有効求人倍率0.84倍**(R2 前年度比▲0.35㊦)  
生産工程の職業 1.90倍(前年同月比+0.76㊦)、IT関連の職業 0.76倍(前年同月比+0.01㊦)

＜分析＞・正社員有効求人倍率が1倍以下であり、雇用安定のため**正社員の雇用創出が必要**。

- ・京都府内の企業数、従業員数ともに減少傾向にあり、**事業継続支援や起業支援、新分野進出支援等と連動した雇用対策が重要**。
- ・IT化による社会変革・デジタル化が進む中、**新たな産業創造を推進し安定的な雇用創出を図るため、産業ニーズに適合した人材育成が必要**。

### (5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業政策・雇用政策

⇒伝統産業からスタートアップまで**多様な産業**や、大学・学研等の**知的資源**、産業支援機関等の**人的資源・ネットワーク**が融合し、**産学連携・産産連携**等による**オープンイノベーション**推進、新産業創造に取り組んできた。この基盤を活かし、さらなる産業活性化、生産性向上、国際競争力強化のためには、**メタバース、デジタルツイン**の時代を見据えた**ビッグデータ**等デジタル活用は不可欠であり、**あらゆる人材の階層に応じたDX能力の向上が必要**。

⇒IT化後を見据えて策定した「**WITH・POST**IT社会における**産業戦略**」や「**雇用応援★夢プラン**」に基づき、**府の産業政策と地プロの連動**により、**分野横断型コラボ**(伝統産業×IT等)による**社会課題解決を通じた新価値創造、新産業創造による雇用を創出**。

## 地域における課題と現状

(現行地プロの成果例)

地プロ事業での採用者が、自社工作機のAI遠隔生産プログラムを開発。所属企業がそのノウハウを他社にサービス展開する企業を新設し、その企業で新たな雇用が創出。

### 課題

- ①社会課題解決を通じて新たな産業の創造、雇用創出に取り組む**クリエイティブな人材**や、製造×コンテンツ、伝統産業×インテリア等、**分野横断**で課題解決・新ビジネス創造できる**共創人材**が必要＜中長期的課題＞
- ②デジタル社会においてすべての職業人に必要な素養である**デジタルリテラシー**の修得が必要＜短期的課題＞

## ＜企業・事業主＞

ものづくり産業、観光関連産業

- ①**新たな市場の創出や分野横断での新事業展開**
- ②**経営者意識改革・デジタル利活用定着支援**

府独自の産業支援策と連動・一体化

## ＜求職者・労働者＞

- ①**新しい分野にチャレンジしたいクリエイティブ人材や分野横断型共創人材の育成・確保**
- ②**デジタルスキルを修得したい全職業人の裾野拡大**

## 必要な支援策

(府独自施策等)

- WITH・POSTIT社会に対応する新しいビジネスづくり～危機克服会議・ビジネスモデル創造補助金～
- ビッグデータ活用によるスマート社会の実現～ビッグデータプラットフォーム～
- 知的集約型産業へのパラダイムシフト～府民躍動・きょうとチャレンジプロジェクト～

相互連携



合同開催等

- ①**社会課題解決・SDGsを考えるワークショップ(A)**
- ①**プロジェクトリーダー向け社会課題解決マネジメント研修(B)**
- ②**DX化好事例紹介・相談・アドバイス対応(A,B)**
- ②**ITスキル等の資格取得講座の実施(B)**
- ①②**ピッチ会を活用した人材マッチング支援(C)**

ワンストップのシームレスなハンズオン支援を実現

正規雇用創出  
1,500人(3年間)

# マーケット創造クリエイティブ人材育成事業

～社会課題の解決を通じて新たな価値や市場を創造する「クリエイティブ人材」の育成により、ポストコロナ社会の産業振興と雇用創出を推進～

## 事業テーマ

新たな価値や市場を創造できる人材の育成による産業振興と連動した雇用創出

## 戦略的雇用創造分野

ものづくり産業

## 地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・医療介護や脱炭素等、社会課題解決を通じた新産業を創造するクリエイティブな人材が必要（京都商工会議所）
- ・複数分野の技術を融合し、新たな価値を創造できる分野横断型のコーディネータが必要（京都府商工会議所連合会）
- ・伝統工芸技術を活用した新たな製品を創造するクリエイティブな人材やEC・サブスク等の基盤となるデジタルスキルを有する人材が必要（伝統工芸産地組合）
- ・技術指向の強いスタートアップ企業のバックオフィス（営業・総務等）を支える人材の確保が必要（けいはんなオープンイノベーションセンター内ベンチャー企業）

## 事業規模・事業効果

### 【事業規模】

事業費：2.97億円（①0.99億円、②0.99億円、③0.99億円）

### 【事業効果】

雇用創出：313人（①47人、②103人、③163人）

## C：就職促進支援

- 労働局・ハローワーク連携合同企業説明会の実施
- 芸術系大学・専門学校と連携した就職マッチング
- コーディネータによる就職マッチング支援
- ピッチ会を通じた人材紹介・マッチング

## B：求職者・労働者向け支援

- プロジェクトリーダー向け社会課題解決力・マネジメント能力向上研修
- 技術・製品バーチャル&リアル技術・現場体験会
- 伝統産業工房見学&インターンシップ実技研修
- 新分野・成長分野（医療、脱炭素等）のリスキリング支援

## A：企業・事業主向け支援

- 経営者向けDXによる社会課題解決事例紹介や企業のあり方研究ワークショップ
- 医療・IT・IT・伝産等異業種人材との事例交流会
- 伝統産業事業者向けECやサブスク等導入研修&異業種交流会
- スタートアップ企業のバックオフィス等事務効率化サポート

### 京都府プロフェッショナル人材戦略拠点

#### <連携できる主な支援>

- ・中核人材マッチング
- ・事業承継サポート等

### 労働局・ハローワーク 京都ジョブパーク

#### <連携できる主な支援>

- ・人材マッチング
- ・求職者・労働者のスキルアップ支援等

### 外部機関・団体

#### <連携できる主な支援>

大学・研究機関、経済団体、京都産業21・京都知恵産業創造の森等産業支援機関、金融機関の諸施策・事業の活用等

### 京都府・京都市

#### <連携できる主な支援>

- ・研究開発・販路開拓のための補助金
- ・中小企業技術センターにおける技術・分析支援等
- ・スタートアップ伴走支援等

# デジタルリテラシー人材育成・確保事業

～すべての職業人のデジタルリテラシーの修得を推進し、企業が必要とする人材の育成と就労の促進を図る～

## 事業テーマ

府内企業等におけるデジタル人材不足の解消

## 戦略的雇用創造分野

ものづくり産業  
観光関連産業

## 地域の関係者からの意見・要望・提案等

- 企業の業務効率化や生産性向上等を牽引するIT（デジタル）人材の育成・確保、相談窓口設置等に対する支援・要望あり（府内の複数の経済団体）
- 地域企業からは、デジタル化による生産性向上・業務の効率化等、その必要性については一定理解しているものの、具体的な対応に苦慮 ※WEB・ITインフラの知識について、人材不足：40.6%、研修を受講させたい：31.7%（n：180社 府内企業）
- 府内のものづくり企業においては、デジタル活用の割合が42.9%、と他の産業に比べて最も低い結果（高い産業：90.0%（小売業））
- 事業者や経営者のITリテラシーの不足による情報格差がデジタルへの不信感になっているケースあり（WITHコロナ・POSTコロナ社会における産業戦略）
- デジタル化の推進には、デジタル技術を企業で利活用できる者、IT技術者と対話できる者の育成が不可欠であるとともに、研修支援、情報・知恵の共有等による最適化を図るためのプラットフォームの構築等が効果的であるとの意見あり（次世代能力開発部会等）
- 府内の観光事業者からは、コロナの影響により、観光スタイルにも変化が生じており、データ・ケイティングによる顧客の嗜好分析や、業務経営の効率化等のDX化推進が急務との意見
- 出口となる理想的な労働移動に繋げるためには、30代など早いうちからアクティブな学びの機会を設けるとともに、中小企業も学ぶことが必要（大学教員）

## 事業規模・事業効果

### 【事業規模】

事業費：4.03億円（①1.34億円、②1.34億円、③1.35億円）

### 【事業効果】

雇用創出：438人（①44人、②142人、③252人）

## 主なターゲット

- ①全ての職業人及び企業経営者
- ②ステップアップを望む求職者等

## A：企業・事業主向け支援

### □研修等

- ・DX推進に向けた経営者の知識・スキル向上の講座（ものづくり企業や観光関連産業等経営者向け）
- ・ワークショップ型の企業課題理解・解決型の研修
- ・観光経営者向け成功事例紹介・DX活用課題解決研修の実施
- ・DX等を活用した事業モデル改革の取組に係る専門家派遣

### □情報提供

- ・DXに係る良質な正規雇用条件の整った企業へのアウトリーチと、デジタル技術を活用した特集記事の制作やサイトによる魅力発信支援
- ・企業等のDX化における好事例紹介・提供

### □定着支援

- ・マッチング後のデジタル利活用等に対する伴走支援（定着支援・アドバイス）等

京都デジタル人材創造WEBプラットフォーム（仮称）を構築し、A～Cまで一貫した支援を一体的に実施

## C：就職促進支援

### □求人情報の集約

- ・「デジタル人材バンク（仮称）」を構築し、求人・求職者情報をデータベース化

### □相談・支援

- ・コーディネーターによる観光関連産業とのマッチングサポート
- ・中規模・小規模マッチングイベントの開催、個別・サイトマッチング支援
- ・専門相談員によるキャリアコンサルティングを含む就職相談・支援
- ・企業体験会（短期インターン）や企業代表者（求人企業）との座談会等

## B：求職者・労働者向け支援

### □相談・支援

- ・デジタル化等の研修に対する個別相談・支援
- ・研修後のフォローアップ支援

### □研修等

- ・観光おもてなしDXセミナー
- ・企業定着研修（デジタル技術の最適化等）【対象別（段階別）のDX人材育成研修】
- ・デジタル利活用教育（AI・IoT・RPA等活用術）
- ・デジタルリテラシー教育（ITパス等）

### □情報提供・広報

- ・データを活用した観光プロモーション
- ・体系化したDX（デジタル）系の研修の情報提供等

### 労働局・H-Work・経産局 ＜連携できる主な支援＞

- ・イベント連携
- ・雇用・労働関係助成金紹介
- ・職業相談、職業紹介
- ・職業訓練との連携等

### 経済団体

#### ＜連携できる主な支援＞

- ・DX化等による好事例の収集
- ・DX求人の提供/マッチング
- ・企業理解の促進/ニーズ把握等

### 大学・高校等教育機関

#### ＜連携できる主な支援＞

- ・学生への周知/連携イベント
- ・研修・講座開設
- ・講師派遣等

### 国・外郭団体等

#### ＜連携できる主な支援＞

- ・（独）高障機構
- ※生産性向上支援センター
- ・京都産業21
- ※補助金・助成金・人材育成等

### 京都府・京都市

#### ＜連携できる主な支援＞

- ・ネットワーク推進センター/生涯現役クリエイティブセンターとの一体的支援
- ・京都ジョブパークでの就労支援
- ・中小企業向け支援制度融資等